

令和5年度 基幹相談支援センター相談件数

障害種別

身体	知的	精神	児童	難病	その他	合計
32	216	532	115	0	77	972

支援方法

訪問	来所	同行	電話	会議	関係機関	その他	合計
80	251	44	521	51	3	22	972

相談内容

①福祉サービスの利用等	②障害や病状の理解	③健康・医療	④不安解消・情緒安定	⑤保育・教育	⑥家族関係・人間関係	
217	43	270	201	20	156	
⑦家計・経済	⑧生活技術	⑨就労	⑩社会参加・余暇活動	⑪権利擁護	⑫その他	合計
64	30	27	20	7	137	1198

- ・前年度と比較して、相談件数は78件減となっている。
- ・実人数は156人で、うち82人が新規。精神障害、児童の順で相談が多い。児童については、ほとんどが兵庫県立こども発達支援センターの利用希望。
- ・ご本人や家族だけでなく支援者（関係機関）からの相談が増えている。
ケアマネージャーや他市町の相談支援事業所・基幹相談支援センター、医療機関、民生委員等。
- ・対応についても基幹単独というよりは、複数の機関で関わるケースが増えてきている。
連携先としては、健康福祉事務所や生活困窮、子育て支援課、地域包括支援センター等がある。
- ・相談内容については、複数課題を抱えているケースが多い。③健康・医療 ⑥家族関係・人間関係 ⑨就労が増となっている。

赤穂市障害者自立支援協議会 相談支援部会

令和5年度

1 設置目的

近年ニーズが多種多様化している「相談支援」、障害福祉サービス等を利用するために必要な「サービス等利用計画」の作成件数が増加の一途をたどっている。
部会では、相談支援に関することをテーマに現状を把握し事業所相互の連携を図り、相談支援専門員のスキルを高めるとともに各種課題の解決に取り組む。

2 構成メンバー

- 赤穂精華園相談支援事業所 ●相談支援事業所さんぼみち ●赤穂市社会福祉協議会相談支援事業所
- 相談支援事業所七色こんぺいとう ●相談支援事業所こんぱす ●相談支援事業所みどり
- 相談支援事業所にじ ●相生市障害者基幹相談支援センター
- 赤穂市障がい者基幹相談支援センター ●西播磨圏域コーディネーター

3 運営体制

部 会 長		
副 部 会 長		
コ ー デ ィ ネ ー ト	柳井 里映	(赤穂市障がい者基幹相談支援センター)
書 記	定 賢太郎	(赤穂市障がい者基幹相談支援センター)

4 協議等の内容

- 相談支援の基本姿勢
- 円滑な業務執行のために
- 全部会検討課題の把握
- 地域生活支援拠点
- 事例検討

5 開催日程等

日程	時間	場所	主な議題内容
① 令和5年5月4日(水)	15:00~17:00	205会議室	今年度の部会の進め方について
② 令和5年7月25日(火)	15:30~17:00	205会議室	新規開設のグループホームと顔の見える関係づくり
③ 令和5年9月13日(水)	15:30~17:00	205会議室	HWの統括職業指導官を招いて、顔の見える関係づくり
④ 令和5年11月15日(水)	15:30~17:00	205会議室	事例検討の進め方について(各事業所の取り組み状況確認と要望)
⑤ 令和6年1月10日(水)	15:30~17:00	205会議室	事例検討の進め方について(模擬事例で事例検討を体感する)

6 懸案事項等

- 質の高い相談支援
より実践力の高い相談支援専門員の育成
研修会の開催
事例検討
- 地域作り
ケースを通じて課題の抽出を行い、具体的に議論していく

赤穂市障害者自立支援協議会 しごと部会

令和5年度

1 設置目的

「しごと、就労」に関することをテーマに現状を把握し、課題の解決に取り組み、利用者の社会参加とステップアップを図る。
○各事業所でできる仕事を増やす ○利用者を一般就労につなげていきたい

2 構成メンバー

●=コアメンバー ※検討課題に沿った関係機関に参加を求める。

●障害者就労施設(●げんぶ ●フロンティア ●はくほう ●赤穂精華園授産寮 ●赤穂精華園有年事業所 ●さくら園 ●わかば園 ●就労支援センターSORA ●ワーキング西播磨作業所 ●みのり大地 ●ピアサポート兵庫) ●西播磨障害者就業・生活支援センター ●龍野公共職業安定所赤穂出張所 ○赤穂特別支援学校 ○産業観光課商工担当 ○赤穂商工会議所 ○リハビリ機関(赤穂リハネット) ●相談支援事業所(●赤穂精華園 ●さんぽみち ○こんぱす ○みどり ○にじ)

3 運営体制

部 会 長	フロンティア	井上
副 部 会 長	西播磨障害者就労・生活支援センター	
副 部 会 長	就労支援センターSORA	

4 協議等の内容

●就労支援の取り組み ●社会参加、余暇活動
●一般就労に向けた取り組み(事業所のPR、商工会議所・企業とのつながり)
●赤穂特別支援学校卒業生の進路について ●高齢障がい者の就労施設利用について

▽市役所エントランスホールロビー販売(毎週水曜日)▽義士祭、シティーマラソン等の市イベントへの出店(随時)▽各施設からの一般就労状況調査(毎年5月)

5 開催日程等

日程	時間	場所	主な議題内容
① 令和5年6月8日(木)	15:30~16:40	204会議室	今年度の仕事部会のスケジュールについて
② 令和5年7月13日(木)	15:30~16:40	205会議室	今年度の拡大版ロビー販売・パネル展示の開催について
令和5年9月1日(金)~29日(金)		エントランスホール	拡大版ロビー販売・パネル展示
③ 令和5年10月12日(木)	15:30~16:40	205会議室	拡大版ロビー販売・パネル展示の振り返り
④ 令和5年12月18日(月)	15:30~16:40	205会議室	日頃の支援で感じていることや困っていることから、しごと部会での取組みを考える
⑤ 令和5年2月15日(木)	15:30~16:50	205会議室	障害者虐待防止について

6 懸案事項等

●障がいへの理解を深め、障がい者雇用の促進を図る
●就労支援施設と一般企業・商工課との連携

1 設置目的

障がいのある子どもの支援体制の充実を目指し、支援者相互の連携を図り、ライフステージに応じた切れ目のない支援体制の基盤をつくる。将来的に子どもが行きやすくなるための支援体制を整える。

※こども部会の拡大会議として、『赤穂市サポートファイル検討委員会』を開催する。

2 構成メンバー

●=コアメンバー ※検討課題に沿った関係機関に参加を求める。

●サービス提供事業所(●あしたば園 ●ふうり/風音 ●生活介護事業所はくほう ●赤穂精華園
放課後等デイサービスセンター ●てくてく) ●赤穂特別支援学校 ○関西福祉大学 ●青少年
育成センター ●保健センター ●子育て健康課 ●教育委員会こども育成課 ●教育委員会学校教育課
●スノードロップ●赤穂市手をつなぐ育成会 ●相談支援事業所(●赤穂精華園 ●さんばみち
○こんぱす ○みどり ○にじ)

3 運営体制

部 会 長	赤穂市児童発達支援事業あしたば園	濱本
副 部 会 長	GENKI-KIDS 風音	山本
副 部 会 長	赤穂市発達障害児親の会	スノードロップ

4 協議等の内容

出欠確認の段階で関係機関から課題や検討事項をあげてもらい、部会長副部会長で優先順位を決めて協議を進める。

- 地域相談支援マップの改訂、情報の整理、周知について
- 小児精神、発達障がい専門の医療機関について
- 教育との連携について
- 緊急時の対応について

5 開催日程等

日程	時間	場所	主な議題内容
① 令和5年12月18日(月)	10:00~12:00	205会議室	意見交換「放課後等デイサービスの現状と課題について」
②			
③			
④			

6 懸案事項等

- 教育・医療・福祉の連携(顔の見える関係づくり)
- トライアングルプロジェクト(教育・家庭・福祉の連携)
- 「はびねすきっず」の活用
- 「サポートファイル」の活用